

「根っ子の会」活動記録

2007.2.3 森

参加者： 岩永 蒲倉 佐藤 田中 松丸 森 渡辺 三嶋 三末 18名
市川 今井 大前 高橋 手代木 馬場 廣瀬 福澤 松崎

日時： 2007.1.17 (水) 10～13時30分 天気： 雨/曇り
10時に公園に集合したら雨が降り始めたが、新春の公園を一周してから根木内会館に向かいました。国道6号側に3本ある「カスミザクラ」が咲き始め、白っぽくカスミ色で、遠めでは白っぽく見える早咲きサクラです。

ミーティング報告：

- 1 公園のボランティア活動を行う場合、次の2点を念頭に
人との関わりを考える： 私、子どもたち、近隣の方々、ビジターの方々
根っ子の会のメンバーは「私」の気持ちや意見を大切にしたいですね。
公園要素の中で何処に関わりたいか？
樹林地、湿地、歴史や地形、自然観察など
- 2 皆さんからの意見
 - 1) 森さんから「将来(10年後)の公園づくり」の紹介がありました。
この図面を基にして、皆さんと話合いを行い、方向付けをしてゆきましようか。
 - 2) 公園は開園した時がスタート
近隣の方々や利用者の意見を聞き、皆さんで、どのような公園にしたらよいか？
自然を残し、自然を生かすことを考え、自然保護の観点からどこまで手を入れるか？
ボランティアしかできない管理のやり方などを皆さんと話合いを重ねることが必要です。
 - 3) 年度計画、中長期計画を策定し、出来ることから進め、一歩ずつ進める。
 - 4) 近隣の方々や利用者との話合い、30～40年前のことを話す機会をつくる(長老に依頼する)
 - 5) 野鳥が来る、自然の花がたくさん咲く、散歩していて楽しい公園がよい。
昆虫やムシがたくさんいる所、エサ場を作ることで野鳥が集まるでしょう。
 - 6) 改善するところや問題点があるので、根っ子の会と公園緑地課で解決してゆく
木道脇の水が汚い、バリアフリー対策を行う、枯木や倒木などが危険
空堀・土塁の斜面にむき出しになっている樹木の根っこ対策
上富士川脇や国道方向の荒地をどう手入れするかを検討
 - 7) 作業はキツイ、午前中は作業で、昼からミーティングがよい。
楽しくないと続かないボランティア活動、汗を流すのが好きなボランティア、ボランティアの役割は何だろう？ サポーターは脇役か？ 主役か？ 市民としての意見を述べ、話合いと交流を行う。継続性が大切です。若手の加入～育成に繋げることも必要です。
 - 8) 公園全体の姿や地形や歴史が分かるようにする。
掲示板の利用、掲示板の増設、チラシの作成、歴史案内の開催などによって理解と知識を深める。ホームページのコンテンツの更なる充実を図る。

連絡事項

- 1) 次回の定例活動日：2月7日(水) 10～13時、2月21日(水) 10～13時
東側に残っているヨシ刈りと湿地部のレベル測量のお手伝い作業を行います。
- 2) 次回の調査観察会：2月6日(火) 9時30分～



公園の初歩き



ミーティング



カスミザクラ



森さん「将来の公園」